



バイエリアDIC推進事業補助金制度のご案内



□事業のねらい

臨海副都心における5Gなど先端技術の導入や企業進出時のオフィス改修等の設備投資を支援し、まちのデジタルテクノロジーの実装とスタートアップの集積を促進する。

□補助対象事業

- (1) 臨海副都心におけるデジタルテクノロジーの実装に関すること
- ・ライブ・エンターテインメント分野に関する設備・機器整備
 - ・モビリティ・物流分野に関する設備・機器整備
 - ・先端技術のショールームの構築
 - ・デジタル基盤の構築
 - ・DIC協議会において、まちの課題に対する一定の効果が認められたサービス等
- (2) 臨海副都心におけるスタートアップの集積に関すること
- ・スタートアップ企業誘致に資するオフィス整備
 - ・企業の入居時に必要な環境整備

□補助対象者

臨海副都心区域内で上記の事業を行う民間事業者

□補助率と補助限度額

- (1) 補助率 1 / 2
- (2) 限度額 1事業5千万円を上限
- (3) 予算 1億円

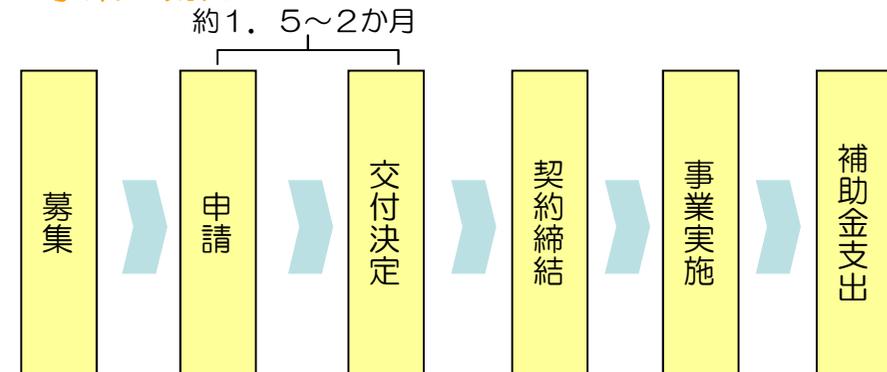
□交付方法

当該年度の対象経費の実績に応じて補助額を交付
※但し、交付決定日以降の契約案件等に限る

□募集期間

9月～12月まで随時、審査受付
※但し、予算額が上限に達した時点で終了

□事業の流れ



□お問合せ

東京都港湾局臨海開発部開発企画課 (Tel.03-5320-5566)

令和3年度ベイエリアDIC推進事業 補助対象項目等一覧

項目名	申請対象の例
臨海副都心におけるデジタルテクノロジーの実装に関すること	
ライブ・エンターテイメント分野に関する設備・機器の整備	
AR、VR等のxR関連機器の購入	⇒施設内の案内等を行うAR用機材の購入 など
イベント等の配信機器、放送スタジオの整備	⇒臨海副都心で行うイベントをリアルタイム配信するための機器の新設 など
モビリティ・物流分野に関する設備・機器の整備	
モビリティ技術を活用した移動・デリバリー支援機器等の購入	⇒来訪者が利用するためのパーソナルモビリティ機器の購入 など
モビリティ技術の実証スペースの整備	⇒ドローンの実証実験スペースの整備 など
先端技術のデモンストレーション・ショールームの構築	
ライブ・エンターテイメント技術のデモンストレーション・ショールームの整備	⇒AR技術を活用したインスタレーション・アートの構築 など
モビリティ技術のデモンストレーション・ショールームの整備	⇒ドローン等を活用したデリバリーシステムのショールームの構築 など
その他先端技術のデモンストレーション・ショールームの整備	⇒共用部分で稼働する警備、清掃等のAI技術を活用したロボットの購入 など
デジタル基盤の構築	
5G活用のための機器整備、ローカル5Gアンテナ、臨海副都心の民間施設等の敷地内のスマートポール設置	⇒オフィス内ローカル5Gアンテナの設置工事 など
AIカメラ、人流測定センサー等のセンサーネットワークの整備	⇒臨海副都心施設内のAIカメラの購入・設置 など
ビッグデータを活用するデータプラットフォームの整備・活用	⇒臨海副都心の3D都市モデルの構築 など
センサーネットワークで収集したデータの管理に伴うシステム・設備の整備	⇒エリア内で取得した人流データ等の集積・分析施設の構築 など
アプリやソフトウェアを使ったユーザー情報等の収集・活用が可能なサービスの導入	⇒人流解析サービスの導入 など
アプリやソフトウェアを使った新たなデジタルサービスの導入	⇒エリア内回遊の電子パスポートサービスの導入 など
DIC協議会において、まちの課題に対する一定の効果が認められたサービス等	
DIC協議会で効果が認められたサービス等の実証・実装	(今後、協議会にて随時認定予定)
臨海副都心におけるスタートアップの集積に関すること	
スタートアップ企業誘致に資するオフィス整備	
コワーキング・ワーケーションスペースの整備	⇒主にスタートアップを対象としたコワーキングスペースの整備 など
企業の入居時に必要な環境整備	
通信・実験環境や事業活動に必要なオフィス改修・備品購入	⇒臨海副都心内のオフィスに新たに入居する際のオフィス工事 など